

2025年度 東京都立大学 理学部 物理学科 新入生 ガイダンス

時間 : 2024年4月4日(金) 13:30 -

場所 : 12号館 202教室

司会 野本 拓也

13:30 - 14:20 ガイダンス

◆ 主任挨拶・物理学教室の紹介 (物理学科長 田沼 肇 教授)

◆ 履修に関する注意 (「履修の手引」を見ながら)

学生生活上の諸注意

(休憩10分)

14:30 - 15:20 新入生オリエンテーション

◆ 先輩講演

◆ 教員自己紹介

◆ アンケート回収

(ガイダンス後)

15:35 -

◆ 担任面談・写真撮影

◆ 懇親会(学生自己紹介)

物理学教室の構成

()内は2025年4月現在の教員数

教授 : 11名

准教授 : 8名

助教 : 11名

素核宇宙理論(7)

素粒子理論 (2)

原子核ハドロン物理(1)

宇宙理論 (2)

宇宙重力物理(1)

理論

物性基礎理論(8)

非線形物理 (2)

量子凝縮系理論 (3)

強相関電子論 (2)

計算物質科学 (1)

素粒子・原子・宇宙実験(7)

高エネルギー実験 (2)

原子物理実験 (2)

宇宙物理実験 (3)

実験

物性物理(9)

ソフトマター (2)

電子物性 (3)

超伝導物質(2)

ナノ構造物性(2)

物理学科の教育

物理学科の教育は積み上げ式

→ 1年生で学ぶ数学(線形代数など)も後に役立つことが分かる

この辺りのイメージが出来るように

物理セミナーという

1年生向けの授業も用意

4年生: 卒業研究

物理学の研究に触れる

→ 最先端の研究の第一歩

もっと深く研究を
進めたい方は
大学院へ

3年生: 統計力学、特殊相対論、物理学実験、など

卒業研究に向けて応用的な内容の物理学を学ぶ

→ 物理学の研究のイメージが少しずつ明らかに

2年生: 物理数学、電磁気学、量子力学、など

量子力学など現代物理学の基礎となる物理学を学ぶ

→ 高校で触れない新しい概念に触れる

1年生: 数学(微分積分、線形代数)、力学、物理セミナーなど

力学や電磁気学を数学的に正しい手法で学び直す

→ 高校で暗記していた公式の根拠が明らかに

本日の資料掲載について

本日の資料は、「在学生へ」 → 「学部教務」 に置かれています。

物理学科・物理学専攻 のホームページ

Department of
PHYSICS
物理学科
物理学専攻

ホーム

研究

教育

入試

教員・研究室

アクセス

所在地
東京都八王子市南大沢 1-1
電話番号
042-677-1111 (代表)
東京都立大学理学部物理学科/
大学院理学研究科物理学専攻

▶ 在学生へ

▶ 内部教員へ

東京都立大学 理学部 / 理学研究科

あらゆるスケールで物理現象を探求する
Exploration of physical phenomena in various scales

About us

ようこそ、物理学科 / 物理学専攻へ

物理学の目的は自然界の基本法則を探り、その知識と結果を科学、工学、技術の諸分野に応用することにあります。本学科・専攻は、ミクロな素粒子物理学から、身近なスケールの固体物理、そしてマクロなスケールの宇宙物理学まで、幅広い研究分野を網羅しており、多彩で新しい物理学の研究テーマに取り組んでいます。それぞれの研究室は互いに協力し合い、また、他の学科・専攻や国内外の研究機関とも連携して精力的に研究を進めています。

進学をお考えの方は、[大学説明会](#)や[大学院説明会](#)などの説明会にお気軽にご参加ください。また、大学院進学希望の方の研究室訪問やオンライン面談を歓迎いたします。是非、[希望研究室の教員](#)に連絡を取ってみてください。

最新情報

宇宙理論グループの藤田裕教授が観測チームのリーダーを務め、宇宙物理実験研究室の石崎欣尚准教授、江副祐一郎教授、石川久美助教が衛星の開発に深く携わった XRISM 衛星による銀河団の観測結果が Nature 誌に掲載されました。詳細は[こちら](#)をご覧ください。(2025.2.13)

2024年度の卒研発表会を2/14に開催します。詳細は[こちら](#)をご覧ください。(2025.2.12)

物理学専攻博士前期(修士)課程入試説明会を実施いたします。
日時: 2025年4月12日(土) 13:30-17:00
2025年5月10日(土) 13:30-17:00
詳細は[こちら](#)をご覧ください。

2024年度の修士論文発表会を1/27,28に開催します。詳細は[こちら](#)をご覧ください。(2025.1.17)

素粒子研究室の股准教授が2024年度(第19回)素粒子メダル奨励賞を受賞しました。
詳細は[こちら](#)をご覧ください。(2024.10.7)

4

成績・履修について

大学では、自分で履修したい科目を選び、**履修申請**という作業をする必要がある。

- ・履修申請は期間が定められている
- ・普通科目の申請期間：**4月15日（火） 14：35 ～ 4月22日（火） 終日**
- ・修正期間：**4月23日（水） 9：00 ～ 4月24日（木） 17：00**
 - この期間を過ぎると修正は一切認められない
 - 必修科目を申請し忘れた！ ➡ 本年度は履修できない
- ・申請期間や方法が異なる科目※もあるので、掲示をよく確認すること。
※一部は後述

「履修の手引」の重要性

「履修の手引」→ ルールブック (履修に関わる事項を網羅)

- ✓ 入学時のルールは、卒業するまで変わらない。 ※注
- ✓ 次年度以降に改訂されても、皆さんには適用されない。 ※注
- ✓ 一部、**上級生とは異なるルールもある**ので注意！

「履修の手引」を熟読することが、
学生生活を充実させることの第一歩！

※注 履修の手引きの変更は、学生に有利になることなどは即時変更適応となる場合もある。

- | | | |
|-----------------|------------|-------------|
| 1. 全学共通 (色付き部分) | p. 1-80 | ◀ 午前中に説明 |
| 2. 理学部 | p. 156-180 | ◀ 一部 午前中に説明 |
| 3. 物理学科 | p. 167-170 | |

「履修の手引」を参照しながら説明します。
メモ等を取りながら、注意深く聞いて下さい。

p.157

卒業要件

履修上の大事な数字

物理学科

		卒業要件	
全学共通科目	基礎科目群	基礎ゼミナール	2単位
		情報科目	2単位以上（*1）
		基礎英語科目	8単位
		未修言語科目・選択英語科目	
		理系共通基礎科目	理系基礎科目の選択必修と合わせて14単位以上（*2、*3）
		保健体育科目	
		キャリア教育科目	
	教養科目群	都市・社会・環境	14単位以上
		文化・芸術・歴史	
		生命・人間・健康	
		科学・技術・産業	
		総合ゼミナール	
	基盤科目群	人文科学領域	124単位以上
		社会科学領域	
		自然科学領域	
		健康科学領域	
科目専門教育群	理系基礎科目	6単位以上(*2)	74単位以上(*4)
	必修科目	44単位(*2、*5)	
	選択必修科目	24単位以上(*5)	
	他学部・他学科の専門教育科目		

124単位以上

卒業要件 124 単位以上

学士の学位取得(卒業)要件を満たさなければならない

- ☑ 全学で定められた必修科目
- ☑ 各学科で定められた必修科目

- *1 必修科目：情報リテラシー実践Ⅰ
- *2 必修科目は標準履修課程表を参照のこと
- *3 一部の科目は卒業単位に含めない（詳しくは物理学科「履修上の注意」を参照）
- *4 専門教育科目群理系基礎科目の選択必修を除く
- *5 早期卒業の場合は必修46単位、選択必修科目22単位以上

※未修言語科目(第二群・第三群)及び選択英語科目(第四群)を合わせて8単位まで算入可
※単位互換科目及び分野横断プログラムの科目は、卒業単位には含まない

1 年間に履修登録できる単位の上限50単位
(※ ただし教職科目は除く)

前・後期のバランス大事
(前期に登録し過ぎないこと！)

以降のスライドで説明

- *1 必修科目：情報リテラシー実践Ⅰ
 - *2 必修科目は標準履修課程表を参照のこと
 - *3 一部の科目は卒業単位に含めない（詳しくは物理学科「履修上の注意」を参照）
 - *4 専門教育科目群理系基礎科目の選択必修を除く
 - *5 早期卒業の場合は必修46単位、選択必修科目22単位以上
- ※未修言語科目(第二群・第三群)及び選択英語科目(第四群)を合わせて8単位まで算入可
※単位互換協定に基づく科目及び分野横断プログラムの科目は、卒業単位には含まない

4年間の履修のイメージ

物理学標準履修課程表

区 分		1 年前期	単位	1 年後期	単位	2 年前期	単位	2 年後期	単位	
全学共通科目群	基礎ゼミナール (必修)	基礎ゼミナール								
	情報科目	情報リテラシー英								
	言語科目	基礎英語科目 (必修)	Academic Eng	English II	2					
			Practical Eng	English II	1	Practical English		English IV	1	
	未修言語科目・ 選択英語科目	第二群言語科目 (通年) を推奨する			8					
	理系共通基礎科目	必修科目	微分積分 I	2	微分積分 II	2				
			線形代数 I	2	線形代数 II	2				
	選択必修科目					解析入門 I	2			
	(専門教育科目群理系基礎科目の選択必修科目と合わせて 6 単位以上選択必修)									
	保健体育科目									
キャリア教育科目										
教養科目群	1 科目	2	2 科目	4	2 科目	4	2 科目	4		
基盤科目群	(教養科目群・基盤科目群・キャリア教育科目から合計14単位以上選択必修)									
専門教育科目群	理系基礎科目	必修科目	力学 I	2	力学 II	2	物理学実験第一	2		
		選択必修科目	化学概説 I	2	化学概説 II	2	生物学概説 I A	2	生物学概説 II A	2
	(理系共通基礎科目選択必修科目の単位に合算)									
	必修科目	物理学演習 I	2	物理学演習 II	2	電磁気学 I	2	電磁気学 II	2	
		物理数学基礎	2			解析力学	2	量子力学 I	2	
						物理学演習Ⅲ	4	物理学演習Ⅳ	4	
						物理数学 I	2	物理学実験第二	2	
						熱力学	2			
選択必修科目			物理セミナー	2	物理数学演習	2	物理数学Ⅱ	2		
			物理実験学基礎	2		熱力学演習	2			

✓ 4年生(卒業研究生=物理学特別研究の受講)になる条件

- 106 単位以上 (p. 167)
- ・ 内必修科目46単位、
 - ・ 選択必修12単位以上

✓ 学士の学位取得(卒業)要件

- 124単位以上
- ・ 内 必修科目58単位、
 - ・ 専門科目群選択必修24単位以上(p. 167)

- 4年生は、結構忙しい！
- ・ 卒業研究やゼミ
 - ・ 院入試の勉強、または就職活動
 - ・ 海外派遣
 - ・ 教育実習・教職実践演習(教職課程等を履修する人)

区 分		3 年前期	単位	3 年後期	単位	4 年前期	単位	4 年後期	単位
専門教育科目群	必修科目	統計力学 I	2			物理学特別研究 I		別研究 II	4
		量子力学 II							
		物理学実験第二 (3 年前期から選択必修科目)	4						
	選択必修科目	物理学演習 V	4	量子力学 III	2	一般相対論 *	2	物性物理学 II *	2
		連続体基礎	2	統計力学 II	2	原子核物理学 *	2		
		物性物理学基礎 I	2	物性物理学基礎 II	2	原子物理学 *	2		
		物理情報処理法	2	計算物理学 *	2	物性物理学 I *	2		
		特殊相対論	2	宇宙物理学 *	2	素粒子物理学 *	2		
		現代物理学序論	2	光学	2				
				原子核・素粒子	2	物理学特殊講義 A	1		
専門教育科目群						物理学特殊講義 B	2		
						物理学学外体験実習	1		

* は大学院との共通講義。
物理学特殊講義 A, B および物理学学外体験実習の対象学年は開講時に定める。

4年間の履修計画を立てること

※最新の授業科目と時間割は必ず各自確認し、自分で計画を立てること

1年前期				
月	火	水	木	金
1	Academic English I	未修言語I		
2	未修言語I	情報リテラシー実践I	微分積分I	Practical English I
3	物理学演習I			線形代数I
4	力学I	化学概説I		物理数学基礎
5	*基礎ゼミナール	*基礎ゼミナール		*基礎ゼミナール

2年前期				
月	火	水	木	金
1		*生物学概説IA	*Practical English III	
2	物理数学I	*Practical English III	解析入門I	電磁気学I
3		*生物学概説IA	物理学実験第一	物理学演習III
4		物理数学演習	物理学実験第一	物理学演習III
5				

3年前期				
月	火	水	木	金
1				
2	統計力学I	量子力学II	連続対基礎	
3	物性物理学基礎I	物理学実験第三	物理情報処理法	物理学演習V
4	特殊相対論	物理学実験第三		物理学演習V
5		現代物理学序論		

4年前期				
月	火	水	木	金
1				
2	物性物理学I	原子物理学	素粒子物理学	一般相対論
3			原子核物理学	
4				
5				

1年後期				
月	火	水	木	金
1	Academic English II	未修言語I		
2	未修言語I	微分積分II	Practical English II	物理実験学基礎
3	物理学演習II			線形代数II
4	力学II	化学概説II	物理セミナー	
5				

2年後期				
月	火	水	木	金
1		*生物学概説IIA	*Practical English IV	
2	量子力学I	*Practical English IV	電磁気学II	熱力学演習
3		*生物学概説IIA	物理学演習IV	物理学実験第二
4		物理数学II	物理学演習IV	熱力学
5				物理学実験第二

3年後期				
月	火	水	木	金
1				
2	統計力学II	量子力学III	光学	宇宙物理学
3	物性物理学基礎II	物理学実験第三		
4	原子核・素粒子	物理学実験第三		
5		計算物理学		

4年後期				
月	火	水	木	金
1				
2	物性物理学II			
3				
4	* 物理学特別研究I, II (4年次)の記載なし			
5	* 教養科目群・基盤科目群・キャリア教育科目の記載なし(14単位以上選択必修)			

p.40-43 キャリア教育科目・教養科目群・基盤科目群

教養科目群 科目一覧表 2025年度現在

都市・社会・環境	文化・芸術・歴史	生命・人間・健康	科学・技術・産業	総合ゼミナール
＜最終＞都市社会学（注3） 【開講20】アジア・アフリカ社会論 フィールドワークからみる現代世界 社会と福祉（注2） 生活と福祉（注1） 【開講17】教育学A 【開講17】教育学B 【開講17】人間らしく働くこと・ 働く者の権利・権利を守ること 日本国憲法 情報社会と法 都庁の仕組みと仕事 官庁の仕組みと仕事 生態と環境 動物の生態と多様性 自然と社会と文化 【開講17】電気エネルギーと環境 地域環境の人文地理 都市空間の人文地理 都市の技術 エネルギー化学入門 環境調和化学入門 観光科学概論 【開講17】自然文化ワースム入門 【開講21】Tourism theories and practice 【開講22】多摩の里山学 【開講19】都市政策入門 都市政策科学概論 【開講24】社会と経営 環境破壊史 ＜新規＞天気・気候・気候を渡む ー教養としての天気予報ー 【開講17】都市と環境 【開講17】自然ツーリズム学の 見方・考え方 【開講17】文化ツーリズム学の 見方・考え方 【開講17】オリンピック文化論 Sustainability Studies and Global Environmental Governance Japanese Nature and Satoyama Current Issues of Education in Japan（注3） Comparative and International Higher Education（注3） Globalization, Culture and Society（注3） Contemporary Japanese Society Family, Work and Gender in Japan Diversity and Society（注3） 【開講24】Comparing Education in Japan and the World 【開講24】Migration and Japan SDGs: Solutions to Environmental Challenges	【開講24】社会意識と社会構造 【開講17】イスラームの社会 【開講17】自然と文明の哲学 心の哲学 西洋古典学A 西洋古典学B 【開講21】都市の歴史 日本の歴史と社会・文化 アジアの歴史と社会・文化 西洋の歴史と社会・文化 【開講21】文明と歴史 歴史学入門 考古学入門 表象文化論基礎 【開講17】表象文化論基礎A 【開講17】表象文化論基礎B 文学概論 【開講17】文学概論Ⅰ 【開講17】文学概論Ⅱ 日本語と日本文学A（注2） 日本語と日本文学B アジアの言語と文化A アジアの言語と文化B（注3） 【開講17】アメリカの文化 【開講17】イギリスの文化 英語圏の文化 ドイツ語圏の文化 フランス語圏の文化 【開講17】映画A 【開講17】映画B 【開講17】演劇A 【開講17】演劇B 【開講17】音楽A 【開講17】音楽B 【開講17】美術A 【開講17】美術B 進化生物学 科学史B 日本語と社会と文化 【開講17】日本事情a 【開講17】日本事情b Japanese Language and Society The Japanese Language 【開講24】Global Mindset 【開講24】Intercultural Communication and Interaction 【開講23】Language Education in Japan Current Issues in Cross-cultural Communication Understanding Popular Culture in Japan and Beyond	臨床心理学概論（生活の心理学） 【開講17】生活の心理学 【開講22】心の科学 【開講17】環境と生命の倫理 ことばの科学 生体分子の構造と生命機能 現代社会・化学の役割 細胞の世界 ゲノム科学 【開講17】生命論 【開講22】神経生物学 人間生物学 先端生命化学入門 【開講17】環境と健康 スポーツ・健康と脳科学 エクササイズ科学 運動生命医科学 【開講20】健康スポーツ科学 【開講21】健康の栄養学 行動生理学 【開講22】生活習慣と栄養 ＜新規＞スポーツ栄養学 認知と行動 生体機能調節学 現代青年と心理	科学哲学 【開講17】技術と倫理 地球環境と人類の歴史 【開講17】自然と共生する文明 【開講17】地球環境の変遷と考古学 日本の産業と企業 現代物理学の考え方 素粒子から宇宙 【開講17】エントロピーの科学 科学史A 宇宙地球物質の化学 現代分子科学 【開講17】化学物質と社会 バイオテクノロジー 【開講17】身の周りの電気 大気と水の循環を学ぶ 大地の成り立ちを学ぶ 植物の多様性と進化（注3） 自然災害と社会 【開講17】先端材料化学入門 ツーリズム産業論 【開講17】メカトロニクス入門 人工物のテクノロジー 【開講17】ものづくりのテクノロジー 生体と機械 【開講17】ロボットと社会 【開講17】現代社会における通信 デザインと生活 教養としてのデータリテラシー 【開講23】ナノテクノロジー： 作る、見る、使う 【開講23】The Utilization of ICT in the Teaching and Learning ＜最終＞地球の明日、地球との 明日（注3）	総合ゼミナール

合計 14 単位以上
(選択必修)

1科目(2単位)
⇒ 最低 7 科目

＜新規＞印は、2025年度新規開講科目
＜最終＞印は、2025年度までの開講となる科目
【閉講(年度)】印は、既に閉講となった科目
(注1)「生活と福祉」は、隔年開講です。偶数年度に開講します。(2025年度非開講)
(注2)「社会と福祉」「日本語と日本文学A」は、隔年開講です。奇数年度に開講します。(2025年度開講)
(注3) 2025年度非開講

キャリア教育科目・教養科目群・基盤科目群

教養・基盤科目は、幅広い知識を身に着けるために、なるべく物理以外の科目を1～2年次に履修することをお勧めします！

「理系だから文系の講義は難しそう」

「単位が取れないかも」

などの不安があるかもしれませんが、教養・基盤科目はむしろ文系⇔理系の履修を推奨しています。
まずはシラバスをよく読み、履修相談等を利用してぜひ履修してください！

物理学科標準履修課程表

「履修上の注意」(p. 167)

物理学科標準履修課程表

区 分		1 年前期	単位	1 年後期	単位	2 年前期	単位	2 年後期	単位	
全 学 共 通 科 目	基礎ゼミナール (必修)	基礎ゼミナール	2							
	情報科目	情報リテラシー実践Ⅰ (必修)	2							
	言語科目	基礎英語科目 (必修)	Academic English Ⅰ	2	Academic English Ⅱ	2				
			Practical English Ⅰ	1	Practical English Ⅱ	1	Practical English Ⅲ	1	Practical English Ⅳ	1
	未修言語科目・選択英語科目		第二群言語科目 (通年) を推奨する		8					
	理系共通基礎科目	必修科目	微分積分Ⅰ	2	微分積分Ⅱ	2				
			線形代数Ⅰ	2	線形代数Ⅱ	2				
	選択必修科目					解析入門Ⅰ	2			
	(専門教育科目群理系基礎科目の選択必修科目と合わせて 6 単位以上選択必修)									
	保健体育科目									
キャリア教育科目										
教養科目群		1 科目	2	2 科目	4	2 科目	4	2 科目	4	
基礎科目群		(教養科目群・基礎科目群・キャリア教育科目から合計14単位以上選択必修)								
専 門 教 育 科 目 群	必修科目	力学Ⅰ	2	力学Ⅱ	2	物理学実験第一	2			
	選択必修科目	化学概説Ⅰ	2	化学概説Ⅱ	2	生物学概説ⅠA	2	生物学概説ⅡA	2	
	(理系共通基礎科目選択必修科目の単位に合算)									
	必修科目	物理学演習Ⅰ	2	物理学演習Ⅱ	2	電磁気学Ⅰ	2	電磁気学Ⅱ	2	
		物理数学基礎	2			解析力学	2	量子力学Ⅰ	2	
						物理学演習Ⅲ	4	物理学演習Ⅳ	4	
					物理数学Ⅰ	2	物理学実験第二	2		
選択必修科目						熱力学	2			
選択必修科目				物理セミナー	2	物理数学演習	2	物理数学Ⅱ	2	
				物理実験学基礎	2			熱力学演習	2	

区 分		3 年前期	単位	3 年後期	単位	4 年前期	単位	4 年後期	単位
専 門 教 育 科 目 群	必修科目	統計力学 I	2			物理学特別研究 I	4	物理学特別研究 II	4
		量子力学 II	2						
		物理学実験第三			> 4				
	(3 年前期から後期まで開講の 4 単位の科目)								
	選択必修科目	物理学演習 V	4	量子力学 III	2	一般相対論 *	2	物性物理学 II *	2
		連続体基礎	2	統計力学 II	2	原子核物理学 *	2		
		物性物理学基礎 I	2	物性物理学基礎 II	2	原子物理学 *	2		
		物理情報処理法	2	計算物理学 *	2	物性物理学 I *	2		
		特殊相対論	2	宇宙物理学 *	2	素粒子物理学 *	2		
		現代物理学序論	2	光学	2				
				原子核・素粒子	2	物理学特殊講義 A	1		
						物理学特殊講義 B	2		
						物理学学外体験実習	1		

* は大学院との共通講義。
物理学特殊講義 A, B および物理学学外体験実習の対象学年は開講時に定める。

12

8

≥6

≥14

履修のモデルプラン

物理は積み上げ型

指定年次に履修

物理学科必修24科目(赤枠)

物理学実験第一

物理学実験第二

物理学実験第三

卒業の遅れにつながる

演習：講義とリンク

原則、同時に履修する

≥74 (必修50単位+選択必修24単位以上)

内の数字の合計は 114単位
卒業単位 124 単位 より少ないので
各自必要な単位を修得する必要がある。

1 年次の標準履修課程表

50

物理学科標準履修課程表

区 分		1 年前期	単位	1 年後期	単位
全学 共通科目群	基礎ゼミナール (必修)	基礎ゼミナール	2		
	情報リテラシー実践	情報リテラシー実践 I (必修)	2		
	言語科目	基礎英語科目 (必修)	Academic English I 2 Practical English I 1	Academic English II 2 Practical English II 1	
		未修言語科目・ 選択英語科目	第二群言語科目 (通年) を推奨する		8
	理系 共通基礎科目	必修科目	微分積分 I 2 線形代数 I 2	微分積分 II 2 線形代数 II 2	
		選択必修科目	(専門教育科目群理系基礎科目の選択必修科目)		
	保健体育科目				
	キャリア教育科目				
	教養科目群		1 科目 2	2 科目 4	
	基盤科目群		(教養科目群・基盤科目群・キャリア教育科目)		
専門 教育科目群	理系 基礎科目	必修科目	力学 I 2	力学 II 2	
		選択必修科目	化学概説 I 2	化学概説 II 2	
	必修科目	物理学演習 I 2 物理数学基礎 2	物理学演習 II 2		
		選択必修科目	物理セミナー 2 物理実験学基礎 2		

青枠内の全科目の合計**50**単位

履修登録単位の上限
年間 **50 単位** (p. 159)

注意点

- ☑ 前期と後期の合計
(**前期に申請し過ぎない**)
- ☑ 教職科目などの例外あり
- ☑ Webでの入力に注意

p.3

[参考] 文部科学省の取り決め
1単位 = 30時間の自学自習
50単位 = 毎日6時間の自学自習
(50 x 30 h/240day = 6.25 h/day)

4年間での単位修得ペース

✓ 物理学科では、3年までは自動的に上がることができる

・ただし 年平均で20単位 取らないと成績不振者扱い

2年次に30単位を取得していない場合、命令退学となる (p4, 5)

✓ 4年生(卒業研究生=物理学特別研究の履修生)になる条件 (p.167)

106 単位以上 【内必修科目46単位、選択必修科目12単位以上】

✓ 学士の学位取得(卒業)要件 (p.167)

(※理系基礎科目選択必修科目を除いて)

124単位以上 【内必修科目58単位、専門教育科目群選択必修科目24単位以上】

※ 詳しい条件は省略しますので、「履修の手引」をよく読むこと

○ 3年終了と同時に大学院進学(早期卒業)も可能

○ ギリギリを狙わないこと！もったいない！留年の危険！

意外にもよくある問題

3年修了 → 大学院 1 年 (入学)

- ✓ 2年次までの成績が優秀: GPA 3.50 以上なら予備申請可
- ✓ 3年次の最初に予備申請 → 特別の履修指導
- ✓ 大学院入学試験に合格、あるいは口頭試問

GPA とは? (p. 64, 65)

Grade Point Average

👉 次のスライドで説明

Grade Point Average

成績	Grade Point	単位	成績評価基準	100点法 (目安)
5	4.0	○	到達目標を十分に達成し、きわめて優秀である。	90点以上
4	3.0	○	到達目標を十分に達成している。	80～89点
3	2.0	○	到達目標を達成している。	70～79点
2	1.0	○	到達目標を最低限達成している。	60～69点
1	0.0	×	到達目標を達成していない。	59点以下
0	0.0	×	評価の対象とならない。	

$$\text{GPA} = \frac{\text{〔(科目の単位数) × (その科目で得たGrade Point)〕の総和}}{\text{(履修登録した単位数)の総和}}$$

(小数点第3位以下で切捨て)

試験で落ちても、途中で放棄しても **GP = 0**

履修申請して、途中で放棄すると**GPA**としては損

GPAを意識し過ぎて、せっかくの学びの機会を無駄にしないこと

GPAが使用される場面

- ・ 早期卒業
- ・ **研究室配属** (卒業研究テーマ・進路に関わる)
- ・ **大学院入試の筆記試験免除**
- ・ 研究等に関わる海外派遣
- ・ 最優秀学生の表彰
- ・ **就職活動** → 企業側の判断材料として使われる場合がある

履修指導の対象者

成績不振者に対する措置

入学後の通算修得単位数が、在学年数別最低修得単位数に満たない場合は、年度末に履修指導を受ける。その単位数は、下表のとおりである。

ただし、休学期間のある者の在学年数は、休学期間を除いて通算される。

在学年数別最低修得単位数

在 学 年 数	1 年	2 年	3 年	4 年以上
最低修得単位数	20単位	40単位	60単位	80単位

命令退学

以下の要件に該当する者は、成業の見込みなしとして、年度末に退学を命じる（命令退学）。

- (1) 入学後の通算修得単位数が、在学年数に応じ、下表に示す単位数に満たない者。
ただし、休学期間のある者の在学年数は、休学期間を除いて通算される。

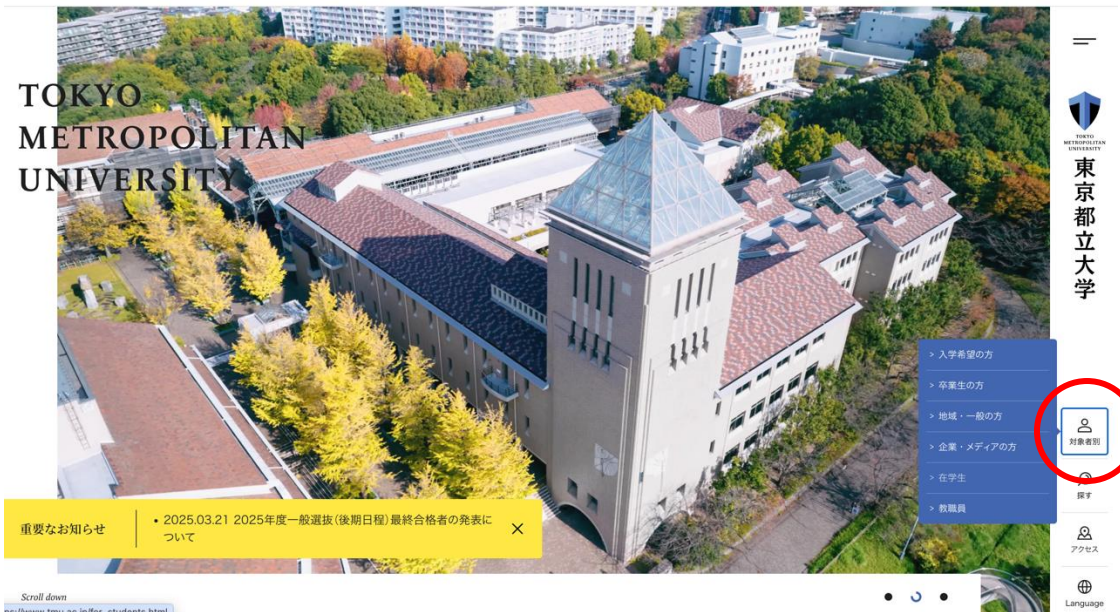
在 学 年 数	2 年	4 年	6 年
通算修得単位数	30単位	60単位	90単位

- (2) 入学後 6 年を経過し、年次修了判定により 3 年次に進級できない者。
(3) 入学後 7 年を経過し、年次修了判定により 4 年次に進級できない者。

成績・履修について

都立大HP
対象者別➡在学生

学内システム
➡東京都立大学
CAMPUSSQUARE for WEB



授業・履修・試験・資格課程等

授業

授業概要・要目一覧 →

時間割 →

学年暦 →

履修・試験・成績等

履修・休講・成績(CAMPUSSQUARE) ㊞

他大学等の授業科目の履修 →

試験・集中授業・補講 ㊞

成績・履修について



東京都立大学 CAMPUSSQUARE総合案内

■ お知らせ トップページ ■

最終更新：2025.03.03

■ 年度更新に伴うシステム利用停止について ■

<利用停止期間>

2025年3月31日（月）10:00 ～ 2025年4月1日（火）9:00

※上記期間は窓口発行・自動証明書発行機を利用できませんので、
各種証明書・学割証が必要な場合は必ず利用停止前に発行してください。
ご不便をおかけしますが、ご理解のほどよろしくお願いします。

※2025年4月に入学する学生がCAMPUSSQUAREにログインできるのは2025年4月2日からを予定しています。

■ CAMPUSSQUAREのログイン方法の変更について ■

学部生・大学院生・専攻科生（助産学専攻科）のCAMPUSSQUAREへの
ログイン方法を変更し、TMU IDでログインできるようになりました。
CAMPUSSQUAREのPWで出力していた自動証明書発行機も、TMU IDのPWで出力してください

総合案内

PC用

■ パソコンからのログイン

スマホ用

■ スマートフォンからのログイン

学術情報基盤センター事務局
情報基盤技術係

東京都八王子市南大沢1-1

図書館本館1

F事務室

（受付時間：平日 9:00～17:00）

Mail : jimujoho★tmu.ac.jp

（★を@に変更して送信ください）

※CAMPUSSQUAREのパスワードリセットは、
電話・メールで受け付けておりませんので、

☒ 半期(前・後期)ごと

☒ 成績は保証人にも通知

特別な履修申請・登録について

《1年次に関係するものをピックアップ》

✓ 抽選：基礎ゼミナール (p. 13)

✓ 自動登録：情報リテラシー実践Ⅰ (p.14 - 15)
第一言語科目 (必修) (p.16 - 30)

✓ クラス指定科目(p.10)：
学修番号順又はコース別にクラス編成を行い、
定められた曜日・時限の指定されたクラスで受講(履修)する

情報リテラシー実践Ⅰ (p.14 - 15)
微分積分、線形代数 (数理科学科提供)
一般化学、化学概説、化学実験 (化学科提供) } (p.31-35)

化学実験（自然科学実験(化学)）について

☑ 物理は1年次に履修

「自然科学実験(化学)」→「中学校一種免」の必修科目

教職志望の人は「化学実験」ではなく、上記の科目名で申請すること。
(授業番号が異なるので注意！)

☑ クラス指定：cクラス 前期・木曜 3-4限 (p. 10 及びp.35)

- kibaco, 掲示も確認すること！ -

化学実験 ※教員許可科目 ※クラス人数に制限があるので、掲示に注意すること。	2	数理科学	b		前	水	3,4
		都市基盤環境、機械システム工学		b	前	水	3,4
		物理学、電気電子工学	c		前	木	3,4
		地理環境		c	前	木	3,4
		生命科学、航空宇宙システム工学	d		後	金	3,4

物理セミナー (後期 水曜 4 限 1号館203室)

物理学教室の先生による最先端の研究紹介
必修ではないが (選択必修) **原則、履修すること。**

後期に開講

- 第1回 量子論：量子論の世界の導入
- 第2回 量子論：スピン・ボソンとフェルミオン
- 第3回 量子論：スピン $1/2$ 状態
- 第4回 量子論：状態の重ね合わせ、測定
- 第5回 相対論：音波と光波、ガリレイ変換、光速度不変の原理
- 第6回 相対論：空間回転とローレンツ変換、4元運動量
- 第7回 相対論：因果律、ローレンツ収縮、時間の遅れ
- 第8回 素粒子・原子核・原子の研究：理論的な研究
- 第9回 素粒子・原子核・原子の研究：実験的な研究
- 第10回 宇宙の研究：理論的な研究
- 第11回 宇宙の研究：実験的な研究
- 第12回 物性の研究：理論的な研究
- 第13回 物性の研究：実験的な研究1
- 第14回 物性の研究：実験的な研究2
- 第15回 複雑な系の研究

履修取り消し制度

履修取消制度

授業内容が、学修したいと思っていた内容と異なっていた場合や、授業を理解する上で必要となる知識が不足していた場合に、学期途中のあらかじめ定められた期間に履修登録の取消しを可能とする。ただし、取消しと同時に別の科目を履修登録することはできない。また、履修取消は、無制限に認められるわけではないので注意すること。詳細は掲示により周知する。

制度の対象となる授業科目
全学共通科目

教養科目群（総合ゼミナールは除く）、基盤科目群、キャリア教育科目、保健体育科目（身体運動学のみ）のうち、集中講義以外の授業科目が対象となる。ただし、キャリア教育科目のうち、現場体験型インターンシップは、やむを得ない事情であると大学が認めた場合に限り、取消し可能とする。その他の対象科目、取消し可能な科目数、申請日程等の詳細については、教務課の掲示を確認すること。

専門教育科目

学部によって実施の有無等が異なるため、学部及び教務課の掲示を確認すること。

履修登録単位の上限
との関係について

本制度を利用して履修を取消した科目の単位数は、当該年度の履修登録単位数には含まれない。

物理学科の専門科目は履修取り消しできない！

教員免許と学芸員資格

「教職課程」

履修の手引き 別冊「教職課程の履修概要」

p.2-10, p.31-32

**4月当初の教職ガイダンス(4/7 10:00-)に参加すること
履修希望者は、教職課程センターのHPを確認すること**

「学芸員」

履修の手引き p.72-77（詳細は教務課HP）

学芸員資格取得履修に関するガイダンス(4/4 18:00-)に必ず参加すること

両者とも標準履修課程表にない沢山の単位習得が必要
年間50単位の制限外となる場合がある

※教育実習には、「**学生教育研究災害障害保険**」と

「**学研災付付帯賠償責任保険**」（どちらも学生科課で対応）の加入、
定期健康診断の受診が必須。

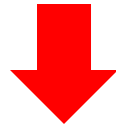
教職を取らない人も、保険の加入を強く推奨する。

教務課のホームページ

<https://kyomu.jim.tmu.ac.jp/>



教務課



履修

試験・集中・補講

教職課程・学芸員資格

再入学

学部入試入学手続

大学院入試入学手続



2025.03.19

【2025年度新入生向け】4月当初の予定について

4月はじめに行われるガイダンスや履修相談の日程及び詳細を公開しました。新入生は必ずご確認ください。

2025.02.04

2025年度前期 履修申請等日程について

教務課のホームページ

<https://kyomu.jim.tmu.ac.jp/kyousyoku.html>



教務課



履修

試験・集中・補講

教職課程・学芸員資格

再入学

学部入試入学手続

大学院入試入学手続

教職課程・学芸員資格

教職課程のお知らせ

【重要】2019年4月以降の教職課程に関する情報は、東京都立大学教職課程センターホームページでお知らせしていきます。

学芸員資格取得のお知らせ

■学芸員資格取得 履修ガイダンスについて

学芸員ガイダンスは4/4 18:00-(1号館120室)

・「2025年度学芸員資格取得 履修に関するガイダンスのお知らせ」([📎 98KB](#)) (2025.2.19更新)



教職課程センターのホームページ

<https://kyosyoku.cpark.tmu.ac.jp/kyosyoku/ja/index.html>

 東京都立大学 教職課程センター

[kibaco](#) [サイトマップ](#) 

[センター概要](#) | [利用案内](#) | [FAQ・手続き](#) | [情報公開](#) | [お知らせ](#)



[センター概要](#) →

[利用案内](#) →

[FAQ・手続き](#) →

[情報公開](#) →

[kibaco](#) 

最近のお知らせ

2025/03/27

重要

【重要】2025年度4月開催予定各種ガイダンス等について(2025.3.27一部更新) **NEW**

イベント

【重要】2025年度4月開催予定各種ガイダンス等について(2025.3.27一部更新)

教職ガイダンスは4/7 10:00-(6号館110室)

2025年度4月に開催予定の教職課程に関する各種ガイダンス日程について、以下のとおりお知らせします。

■教職ガイダンス（主に新1年次対象）

2025年4月7日（月）10：00～10：55 6号館110教室

■教職履修ガイダンス（主に新2、3年次対象）

2025年4月7日（月）11：30～12：00 6号館110教室

■教職履修確認面接（新1、2、3年次対象）

2025年4月7日（月）14:30～17:00のうち1人あたり5～15分程度 受付：6号館101教室

学期末・学年末試験の受験上の注意事項(p.63,64)

以下、履修の手引きの抜粋。履修の手引きを確認してください

- ・ **30分**以上遅刻した者は原則として受験できない
- ・ **学生証**を机上に提示
- ・ あらかじめ許可されたもの以外はカバンの中にしまう
- ・ 携帯電話、スマートフォン、腕時計型端末等の**電源は切って**カバンの中にしまう。時計、電卓としての使用は不可
- ・ 答案用紙（問題用紙を回収する場合は、問題用紙も）を試験場外に持ち出さない
- ・ 以下は全て**不正行為**とみなされます。
 - ①本人以外の代理受験、偽名記入
 - ②カンニングペーパー等の所持、机上等への書き込み
 - ③問題用紙及び答案用紙の見せ合い、交換
 - ④話し合い、のぞき見、わき見、私語
 - ⑤持込みが許可されていない物件の持込み
 - ⑥持込み許可物件の貸し借り
- ・ 不正行為を行った場合は、懲戒処分その他厳正な措置を行うとともに、原則として、**学期又は学年全ての履修申請が取消し**になります。停学処分になった場合、学部の場合は4年間で卒業することはできません。

レポート作成時の注意事項

- ・ 他人の文章を調べて書き写す場合には引用する

正しい引用方法

- ・ 他人の文章を丸写し（コピペ）する場合には「」でくくり注釈をつける
- ・ 他人の文章をまとめ直した場合でも必ず注釈をつける
- ・ 図はデータも他人のものを利用する場合には注釈をつける

例

「全宇宙にある全部の星雲に対し等速直線運動を行い、
回転しない座標系は慣性系である」 [1]

[1] 原島鮮 力学 裳華房 2章

出典がウェブサイトの場合には
著者名、タイトル、アドレス、アクセスした日付をつける

レポート作成時の注意事項

- ・ 正しく引用されていない場合は**盗用**または**剽窃**とみなされる

盗用または剽窃とみなされる行為

1. 書物・ウェブサイト等に掲載された他人の文章を出典を明記せずにレポート等に記載すること
2. 他人が作成したレポート等を自分が作成したようにして提出すること

ウェブサイト等に掲載された他人の文章をコピーしてレポートを作成することは剽窃です

試験におけるカンニングと同様の**不正行為**であり、同様に処分されます

不正行為に対する処分

履修の手引き p.64

成績評価項目に
関わる不正行為
の処分

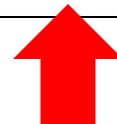
成績評価項目に関わるすべての不正行為は、以下の処分の対象となる。

1. 学則による懲戒

- (1) 退学
- (2) 停学（修業年限の不足により、4年間では卒業できなくなる。）
- (3) 訓告

2. 教務上の制裁措置（例）

- (1) 当該科目の履修申請を無効とする。
- (2) 当該学期に受講及び受験した全科目の履修申請を無効とする。
- (3) 当該学年に受講及び受験した全科目の履修申請を無効とする。



不正行為をすると4年での卒業は難しい

教育・学習における**生成系AI**に関する留意事項

<https://www.tmu.ac.jp/news/topics/36660.html>

東京都立大学AI利活用ポリシー

東京都立大学学長

大橋 隆哉

我が国が目指すべき将来の社会として提唱されているソサエティ5.0構想において、いくつかの技術が重要とされているが、その中でも一番に挙げられることが多いのがAI(人工知能)技術であろう。特に、生成AIの利活用は今後、社会のさまざまな場面で重要になってくることが予想され、本学としても日常的に生成AIに向き合っていくことになると考えられる。

ただし、AIは便利な技術であると同時に、人間の2つの「そうぞうする力」、すなわち想像力と創造力を奪ってしまう可

最新のニュース

2025.03.26 報道発表

2025年度 東京都立大学入学式について

2025.03.19 お知らせ

【重要】2024年度 東京都立大学卒業式・修了式の概要について

2025.03.13 報道発表

【研究発表】複雑なナノスピン

AIの利用上の注意

当たり前であるが、AIは万能の道具ではない。特に、生成AIが生成したものがすべて正しいという保証はどこにもなく、生成結果の正しさを盲信しないという態度が必要である。加えて、倫理的に問題のある表現、偏見や差別などが含まれている可能性についても、十分に注意を払う必要がある。

また、大学は教育・研究に関する訓練の場であり、集う人々の創造力や想像力を鍛える場である。**安易なAIの利用はその様な鍛錬の機会を失いかねず、その結果、その利用者は自らの力で学び、真理を探究することを放棄することになる可能性もある。**

- (1) 成績評価項目に関わる生成AI利用
- (2) AIと著作権
- (3) AIと個人情報

4月の主な予定

教務課ホームページの「履修」と
「お知らせ：4月当初の予定について」を参照

- 4/3(木) 基礎ゼミナールガイダンス・新入生履修ガイダンス
(学生証・「履修の手引」等配布)
基礎ゼミナールWeb申請(抽選登録) 9:00 ~ 4/9(水) 13:00
情報リテラシー実践I クラス発表 9:00 ~
- 4/4(金) 理学部ガイダンス、物理学科ガイダンス、学芸員資格取得ガイダンス
- 4/6(日) 入学式
- 4/7(月) 全体履修相談 15:00~17:00 6号館2階/3階、教職ガイダンス
- 4/8(火) 授業開始
Academic English I,IIのWeb申請 (先着順登録)
※所属学部、履修クラスにより日程が異なる 16:15 ~ 4/21(月) 17:00
- 4/10(木) 基礎ゼミナールクラス発表 10:25 ~
基礎ゼミナールWeb申請 (先着順登録) 16:25 ~ 4/14(月) 14:00
- 4/15(火) 基礎ゼミナール授業開始
履修登録者上限設定科目のWeb申請 12:15 ~ 4/24(木) 17:00
Web 履修申請開始 14:35 ~ 4/22(火)終日
- 4/23(水) Web履修申請の最終確認と修正 9 : 00 ~ 4/24(木)17:00

携帯メールの設定について

- メール：都立大物理学教室の教員→学生への主要な連絡手段の一つ
- 大学のメールアドレス（姓-名@ed.tmu.ac.jp）
- 学生全員に付与
- Microsoft Outlookアプリを使うのが便利
- ソフトウェア関係はTMUNER
[<https://tmuner.cpark.tmu.ac.jp/ja/system.html>]
- 大学のメールアドレス宛のメールを個人メールアドレス（スマホ・PC）にも転送可能
- 送受信設定/迷惑メール設定のミスで教員からの連絡が届かないトラブルが毎年あるので、最初は大学のメールアドレス宛メールをきちんとチェックすること

kibacoについて

kibacoは東京都立大学での学びをサポートするためのeラーニングシステム
授業ごとに配布資料や課題・テストなどが掲載されている

多くの講義では課題の提出をkibaco上で行うので、超重要

<https://kibaco-d.tmu.ac.jp/login>



kibaco

English

TMU IDはこちらから

ログイン

TMU ID以外はここから▲

都立大 e-Learning 総合サイトに使い方や説明があるので、絶対に見ておくこと

<https://e-learning.cpark.tmu.ac.jp/ja/index.html>

注：登録科目はCAMPUSSQUAREの履修科目と連動していない****

相談先：学生相談室など



HOME / 相談室 / 相談したいとき



都立大 相談室

https://gs.tmu.ac.jp/consultation_room/

学生課「相談したいとき」

- ・ 学生相談室：専門のカウンセラー
- ・ 就職相談：キャリア支援課
- ・ 健康相談：保健室
- ・ セクハラ、パワハラ相談：教員と職員の相談員
- ・ 留学・留学生相談：国際課事務室

理学部, 物理学科

- ・ 理工なんでも相談室：大学院生
- ・ 物理学生・院生相談室：カリキュラム担当教員
- ・ 物理学科：担任（担任制度については後ほど説明）

この後の担任面談がありますので、ガイダンス後も気軽に相談して下さい。

担任制度について

1グループ～6名程度の新入生（学修番号順）

教授・准教授2名

一人で抱え込まずに、気軽に相談して下さい

例

- ・ 学業について

授業についていけない、高校 (予備校) までの授業と違って戸惑う、自分に足りないものが判らない、勉強の仕方はどうしたらよいか

- ・ 進路について

大学院・就職・留学、インターン、将来の不安、就職先、早期卒業

- ・ **推薦書**について

サマースクールなどの参加（推薦書が必要な場合があります）

- ・ 人間関係について

公職選挙法の改正 ・ 住民票の異動について

新しい街に引っ越したら**住民票の手続き**を忘れずに。

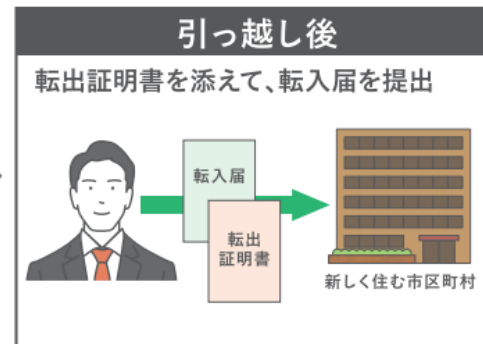
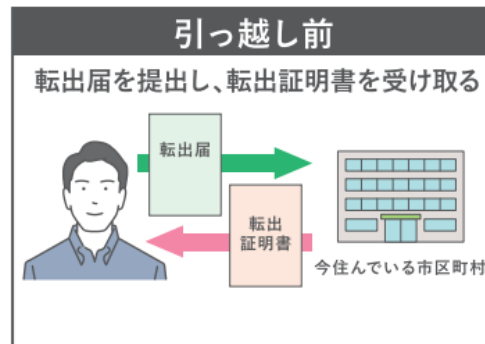
進学や就職などで引っ越しをされるみなさんは、これから住む寮やアパートなどが新しい住所になります。みなさんの生活に関わる上下水道やゴミ処理、道路・公園の整備などの役割は、住んでいる市区町村等が担っています。住民票は、こうした行政サービスや選挙人名簿への登録等につながる大切な情報です。

住民票の手続きは簡単です! 詳しくは裏面をご覧ください。 



住民票は
どうやって
移すの?

住民票の手続きは簡単です!



- 「マイナンバーカード」を持っている人は、引っ越し前の市区町村に「**転出届**」をマイナポータルを通じてオンラインにより、又は郵送により提出することで、**転出証明書の発行なし**で、引っ越し後の市区町村にのみ出向いて転入手続きをすることが可能です。
- 転入届は、転入した日から**14日以内**に提出してください。
- 引っ越しをした際には「**マイナンバーカード**」の記載事項の変更が必要ですので、転入届提出時にマイナンバーカードもお持ちください。
- 正当な理由がなく住民票の異動の届出をしない場合、**5万円以下の過料**に処されることがあります。

「カルト集団」の勧誘に要注意!!

学生課 お知らせ一覧/ 掲載日 2022年8月26日

<https://gs.tmu.ac.jp/topics/619.html>

宗教的・政治的に偏った価値観を押し付ける「カルト集団」が、キャンパス内外やSNSを通じて勧誘活動を行っています。

カルト集団は、正体を隠したまま、ボランティアやサークル活動、自己啓発セミナーやアンケートを装って皆さんを勧誘し、悪質な活動に誘導します。

カルト集団の勧誘の手口はとても巧妙で、いつの間にかマインドコントロールされ、抜けられなくなり、学生生活や人間関係に支障をきたし、皆さんの人生まで台無しにされてしまうことになります。

夏休み期間中は、開放感から気が緩み、甘い言葉についつい騙されてしまう危険性が増しますので、十分に注意してください。

＜勧誘の例＞

- ・ 自己啓発セミナーへの勧誘
- ・ アンケートへの協力依頼
- ・ モデル、モニターの勧誘
- ・ 聖書・仏典経典等の勉強会への勧誘
- ・ 社会問題を考える勉強会への勧誘
- ・ 合唱などの音楽活動の勧誘 等々

＜対処方法＞

- ・ 少しでも怪しいと思ったら、とにかく断る！
- ・ 名前や電話番号、LINE、メールアドレス等の個人情報を絶対に教えない！
- ・ 一人で悩まず、友人や家族、大学にすぐ連絡する！特に「だれにも相談してはいけない」と言われたら要注意。

「カルト集団」の勧誘に要注意!!

「大阪大学クリエイティブユニット、教育・学生支援部学生・
キャリア支援課作成」



<https://www.youtube.com/watch?v=gdNnCFIgQGU>

授業料減免制度について

学生課のホームページ「減免分納」

YOKYO METROPOLITAN UNIVERSITY
東京都立大学 学生課

東京都立大学公式HP

ボランティアセンターHP

キャリア支援課HP

HOME

学生生活

奨学金

減免分納

学研災

学生寮

課外活動・施設利用

相談室

保健室

入学料減免、授業料減免・分納

HOME / 減免分納

お知らせ

過去の記事

2024年度

2020年度

2019年度

授業料減免・分納制度を利用する上での大切なお知らせです。

学生生活 奨学金 減免分納

重要 学生課のメール連絡先

学生生活 奨学金 減免分納 学生寮

厚生_経済支援制度について (876KB)

2025/3/12 奨学金 減免分納 NEW

重要 高等教育の修学支援新制度の授業料減免を希望する方へ

減免分納

2025年度前期 私費留学生 授業料減免・分納申請について

for Privately Financed International Students

本学独自の授業料減免・分納制度について

東京都立大学の経済支援制度、東京都・東京都立大学の授業料減免制度のご案内 (1.52MB)

高等教育の修学支援新制度に基づく授業料減免について

2025年度前期 一般学生の授業料減免・分納申請について

申請期間：2025年2月3日（月） ～ 2025年4月14日（月）17時締切

※ 支援を受けるためには学期（前期・後期）毎に毎回申請を行う必要があります。

**ガイドンスはここで終了です。
お疲れさまでした！**